

二浦守治 みうら 朝人、病理學者、醫學博士。安政四年四月、江戸薩

奥國田村郡生れ、大正五年（一九一六）一月没（一八七一九一六）。舊姓田村、幼名信意。明治十四年東京大學醫學部卒業。ドイツ留学後、二十一年帝國大學醫學科大學教授。我が國病理學の基礎を築く。歌謡『山の花』（小原）作歌、歌人として著名。

著書『竹柏園集・第一編』（合著・佐々木信綱編、明治二十四年）月十日附文館）、『移居集』（佐々木信綱編、大正四年二月二十日竹柏會「山の花叢書」）、『二浦守治詩文集』（長與又郎編、大正七年四月二十日日本病理學會）、『二浦守治先生歌集』（昭和十九年四月一日東大病理五十年記念館）等。